

## Ⅱ 施策評価・進捗管理調書

京丹後市教育振興計画

施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

担当課	担当課長
こども未来課	金子 隆行
子育て支援課	蒲田 有希子

重点目標	1 就学前の子どもの教育・保育環境を充実します
基本の方針	就学前の子どもの健やかな育ちを確保するため、保育ニーズに応じた保育環境の整備はもとより、保育士や教員の資質向上及び専門性を高めるために研修機会を設けるとともに、教育・保育を総合的に提供できる環境づくりに取り組みます。また、小学校への円滑な接続を図るため、保育所、認定こども園及び小学校の連携を強化します。 地域や家庭で安心して子育てができるよう、地域の実情や保護者のニーズを的確に把握しサービス情報の周知徹底を図るとともに、子育てや就学前教育についての情報交換や気軽に相談する場の確保に努めます。

1. 施策の方向性 **PLAN**

1. 就学前教育の環境整備	① 保護者の就労状況等や家庭環境に関わらず、就学前の教育・保育を総合的に提供できる環境整備を進め、待機児童ゼロの継続を目指します。 ② 子育て家庭の子育ての不安に寄り添いサポートする体制の強化を図ります。 ③ 職員自身の自主的な資質向上を促すため、保育所・認定こども園の全職員を対象とした研修や担任会、公開保育の実施、職員の交流機会の充実を図ります。 ④ 保育所の民営化に伴い、長時間保育や休日保育の実施などサービスの拡充を行っています。今後も需要の高まりが想定できることから、さらなる民営化を検討していきます。
2. 保育所、認定こども園及び小学校の連携強化	① 「京丹後市中小一貫教育保幼小接続モデルプラン」を参考に、各学園(中学校区)の接続プランを充実させて、就学前教育・保育と小学校教育の円滑な接続を図るための取組みを一層進めます。

【参考】施策に関連するその他の計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
第2次京丹後市総合計画	市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」	平成27年3月	平成27年度～令和6年度	
京丹後市保育所再編等推進計画	将来にわたり子どもたちにとってより良い保育を保障するため、地域の特性に配慮しながら、小規模保育所等の統廃合及び社会福祉法人への運営委託等を具体的に進めるために策定	平成23年3月	平成23年度～平成27年度	第2次京丹後市保育所再編等推進計画を策定(平成29年度～令和3年度)
京丹後市子ども・子育て支援事業計画	市における子どもの健やかな育ちと保護者の子育てを社会全体で支援する環境づくりを一層進めるため策定	平成27年3月	平成27年度～平成31年度	第2期京丹後市子ども・子育て支援事業計画を策定(令和2年度～令和6年度)

2. 主な取組と構成事務事業一覧 **PLAN DO** ※各事業の成果・課題については、別紙決算附属資料参照 **CHECK ACT**

1. 就学前教育の環境整備 主な取り組み	決算額(単位:千円)			事務の改善 評価を踏まえた今後の方向性		
	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課	R4決算額		R5決算額	R6予算額
① 保護者の就労状況等や家庭環境に関わらず、就学前の教育・保育を総合的に提供できる環境整備を進め、待機児童ゼロの継続を目指します。						
② 子育て家庭の子育ての不安に寄り添いサポートする体制の強化を図ります。						
③ 職員自身の自主的な資質向上を促すため、保育所・認定こども園の全職員を対象とした研修や担任会、公開保育の実施、職員の交流機会の充実を図ります。						
④ 保育所の民営化に伴い、長時間保育や休日保育の実施などサービスの拡充を行っています。今後も需要の高まりが想定できることから、さらなる民営化を検討していきます。						
1 保育所管理運営事業	こども未来課		157,131	148,780	176,896	現状維持
保育所運営が円滑に行えるよう、児童の健康管理や会計年度任用職員を任用するほか、給食調理業務、児童送迎業務等を実施する。						
2 保育所管理運営事業【繰越】	こども未来課		-	333	-	
園児送迎用バスへの安全装置設置の義務化に伴い、国の補助金を活用し、公立保育所で運行する送迎用バスに安全装置を設置する。						
3 保育業務委託事業	こども未来課		399,884	270,847	287,783	現状維持
保護者の就労等で保育を必要とする児童の保育を民間保育所(1園)に委託するとともに、大宮北保育所(公設)の運営を社会福祉法人に委託する。また、市外の保育所及び認定こども園等を利用する広域入所を委託する。						
4 保育所保育事業等補助金	こども未来課		44,351	35,841	49,469	現状維持
国府制度を活用し、民営保育施設が行う障害児保育等の特別保育事業、新型コロナウイルス感染症対策物品等整備、保育環境の向上につながる取組等に対して補助金を交付することにより、円滑な事業及び施設運営を支援する。						
5 保育所保育事業等補助金【繰越】	こども未来課		-	137	-	
園児送迎用バスへの安全装置設置の義務化に伴い、国の補助金を活用し、私立こども園の安全装置の設置を支援する。						

1. 就学前教育の環境整備		決算額(単位:千円)			事務の改善
主な取り組み		R4決算額	R5決算額	R6予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓	事務事業名称・事業内容(実績)				
6	子育て支援センター事業 地域の子育て支援の拠点として市内8か所に子育て支援センターを設置し、育児相談や子育て情報の提供等、在宅で子育てをしている保護者とその子どもたちを取り巻き子育て環境の充実を図る。	22,982	30,998	31,361	現状維持
7	保育支援事業 保護者の養育が一時的に困難となった児童や病気の回復期にある児童を一時的に保育することで保護者の子育てと就労を支援する。また、認可外保育施設等を利用し認定を受けた方に対して施設等利用費を給付するほか、低所得世帯等を対象に日用品等の購入費用等の一部を助成する。	4,326	4,709	5,279	現状維持
8	子育て環境整備事業 子育て環境の充実を図り、子どもを地域社会全体で育て、支える仕組みづくりを推進することを目的に、市内で行われる子育て支援に関する活動等を支援する。	2,941	3,252	2,000	拡大
9	認定こども園教育利用管理運営事業 認定こども園(1号認定児)の運営が円滑に行えるよう、児童の健康管理や会計年度任用職員の任用を行う。また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。	78,418	76,677	108,478	現状維持
10	認定こども園保育利用管理運営事業 認定こども園(2号・3号認定児)の運営が円滑に行えるよう、職員研修・児童の健康管理や会計年度任用職員を任用するほか、給食調理業務、児童送迎業務を実施する。また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。	836,420	965,342	1,134,447	拡大
11	認定こども園保育利用管理運営事業【繰越】 園児送迎用バスへの安全装置設置の義務化に伴い、国の補助金を活用し、公立こども園で運行する送迎用バスに安全装置を設置する。	-	1,064	-	拡大
2. 保育所、認定こども園及び小学校の連携強化		決算額(単位:千円)			事務の改善
主な取り組み		R4決算額	R5決算額	R6予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓	事務事業名称・事業内容(実績)				
①「京丹後市小中一貫教育保幼小接続モデルプラン」を参考に、各学園(中学校区)の接続プランを充実させて、就学前教育・保育と小学校教育の円滑な接続を図るための取組みを一層進めます。					
12	保幼小中一貫教育推進事業 「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、保幼小中一貫教育の推進に向け、協議会及び専門部会で調査研究を行う。また、子どもたちの学びを支える教員の授業力と学級経営力を高めるための研修を実施し、指導の一貫性を通じて子どもたちの確かな学力、豊かな心を育成する。	449	745	6,356	統合(整理)
上記の「主な取り組み」への位置付けが困難な事業		決算額(単位:千円)			事務の改善
↓		R4決算額	R5決算額	R6予算額	評価を踏まえた今後の方向性
事務事業名称・事業内容(実績)					
13	保育所施設管理事業 施設を利用する児童、職員が安全に過ごすことができるよう必要な点検・整備を実施し、適切な維持管理を行う。	4,886	7,668	58,737	現状維持
14	認定こども園施設管理事業 施設を利用する児童、職員が安全に過ごすことができるよう必要な点検・整備を実施し、適切な維持管理を行う。	7,768	13,016	8,055	現状維持
15	ファミリーサポートセンター事業 子どもの預かり等の援助を受ける方、援助を行う方からなる会員同士の援助活動を調整し、子どもを持つ家庭の子育てを支援することにより仕事と育児の両立、安心して子育てができる環境づくりを進める。	61	90	38	現状維持
16	こども未来まちづくり審議会事業 「第2期京丹後市子ども・子育て支援事業計画」の進捗管理、評価並びに「第3期京丹後市子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けた子育て支援に関する調査、研究を行う。	36	37	185	現状維持
計		1,559,653	1,558,472	1,869,084	

### 3. 教育振興計画で掲げている主な目標指標

基本の方針	就学前の子どもの健やかな育ちを確保するため、保育ニーズに応じた保育環境の整備はもとより、保育士や教員の資質向上及び専門性を高めるために研修機会を設けるとともに、教育・保育を総合的に提供できる環境づくりに取り組みます。また、小学校への円滑な接続を図るため、保育所、認定こども園および小学校の連携を強化します。 地域や家庭で安心して子育てができるよう、地域の実情や保護者のニーズを的確に把握しサービス情報の周知徹底を図るとともに、子育てや就学前教育についての情報交換や気軽に相談する場の確保に努めます。					
	目標指標	単位	計画作成時	実績値(現状)	目標値	
主な目標指標			年度	年度	年度	年度
	病後児保育の実施事業所数	か所	0 H25	1 R5	1	R6
	子育て支援センター数	か所	7 H25	8 R5	8	R6
	一時預かり実施事業所数	か所	6 H25	10 R5	10	R6
	保育所・こども園職員の全体研修数	回	3 H25	3 R5	5	R6
	保育所・こども園待機児童数ゼロの継続	人	- H25	0 R5	0	R6
民営化保育所設置数	か所	- H25	4 R5 (公設民営含む)	6	R6	

4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題[基本的方針の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

CHECK

ACT

進捗状況区分	評価	令和5年度成果と今後の課題
◎ 予定以上に進んでいる	○	<p>《病後児保育の実施事業所数》 保護者の就労支援のため、子どもが病気の後であっても安心して預けられる環境が整えられている。課題として、支援が必要な方が利用できるよう制度の周知を図る必要がある。</p> <p>《子育て支援センター数》 市内8か所で開設しており、子育て相談に対応するとともに、子育て世代間の友達づくり、情報共有など居場所を提供することができた。スペースの関係で児童の年齢に応じたクラス編成により、利用の曜日を定めるという調整をせざるを得ない点が課題となっていることから、網野地域子育て支援センター(旧浅茂川保育所)において、市内他地域からの受け入れも行っている。</p> <p>《一時預かり実施事業所数》 平成28年度から、大宮北保育所とこうりゅう保育所を公設民営に移行させたことに伴い、両施設とも一時預かりを開始して、サービスの向上を図ることができている。</p> <p>《保育所・こども園職員の全体研修数》 新型コロナウイルス感染症の5類移行により、感染防止対策を行いながら多くの職員が研修を受けることができた。職員の資質向上は、教育・保育を提供する上で課題でもあり、担任会や園長・所長研修、園内研修など身近なところで研修の機会を設けて研鑽している状況である。</p> <p>《保育所・こども園待機児童数ゼロの継続》 保育所、こども園への入所・入園率が高くなっている状況の中、保育従事者が不足している状況ではあるが、体制を整備し、待機児童ゼロを継続することができた。</p> <p>《民営化保育所設置数》 現在4施設で民営化しており、今後2か所の民営化を検討しているが、保育従事者の不足から受託法人がない状態であることから、状況を見極めながら推進していきたい。</p>
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている		
× 大幅に遅れている		

5. 今後の施策展開の考え方(令和6年度までの主な取組)

ACT

区分	No.	具体的内容
施策展開の考え方	1	保育所の利用において、0～2歳の低年齢児の利用は継続的なニーズがあることから、このニーズに応える保育所の運営を続けるとともに、令和2年3月に策定した第2期京丹後市子ども・子育て支援事業計画と整合性を図りつつ、今後も子育て支援の施策の充実を図る。併せて、令和7年度からの第3期京丹後市子ども・子育て支援事業計画を策定する。
	2	「京丹後市小中一貫教育保幼小接続モデルプラン」を参考に、各学園で保幼小の情報共有や教職員の交流と相互理解を深めるなど、小学校教育への円滑な接続を図るための取組の充実を図る。

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	こども部
	項	02 児童福祉費				98.2%		
	目	04 保育事業費				(参考)当初予算額		
	事業	02 保育所管理運営事業				175,553千円		
基本計画		25 子育て支援の総合的な推進	148,780千円	151,422千円	2,642千円	課	こども未来課	
目的	保育所運営が円滑に行えるよう、児童の健康管理や会計年度任用職員を任用するほか、給食調理業務、児童送迎業務等を実施する。		主な財源	負担金	保育認定児保育料、日本スポーツ振興センター保護者負担金		12,350千円	
	国補	子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費補助金(1/2)		56千円				
			国補	保育対策総合支援事業費補助金(1/2)		23千円		
			府補	第3子以降保育料無償化事業費補助金(1/3)、物価高騰保育所等臨時支援事業費交付金		1,174千円		
			繰入金	ふるさと応援基金繰入金		65,000千円		
			諸収入	広域入所児童受託保育料、延長保育料、延長保育間食負担金等		3,095千円		
主要な事務・事業の概要	○健康管理実施経費		2,115千円	○その他経費		729千円		
	医師報酬、費用弁償(嘱託医師)、児童検診委託料、大腸菌等検査手数料等			・日本スポーツ振興センター負担金		134千円		
	○会計年度任用職員任用経費		77,759千円	・保育協会負担金、京都府栄養士会負担金等		164千円		
	(保育士・保育教諭等37人、作業員2人 計39人分)			・コピー機借上料、ごみ持込処理手数料等		431千円		
	報酬、期末手当、社会保険料、通勤手当等			(参考)市内の保育所(R6.3.31時点)				
	○職員研修実施経費		108千円	・公立(公設公営):島津・たちばな・宇川・久美浜保育所				
	報酬費(研修講師謝金)、旅費			・公立(公設民営):大宮北保育所				
	○給食調理業務委託		29,344千円	・私立:ゆうかり乳児保育所				
	調理業務委託料(島津・たちばな・宇川・久美浜保育所)			計6施設				
	○保育所送迎車両関連経費(4台)		8,067千円	成果・課題		○児童・職員の健康管理や職員確保、給食提供、送迎バスの運行管理などの業務を適切に行うことにより、円滑な保育所の運営を行うことができた。 ○乳児利用等の受入に柔軟に対応するため、引き続き職員体制の確保が必要である。		
業務委託経費、修理費、自動車重量税等								
○入所児童の保育に要する経費		16,526千円						
保育材料費、胎材料費等								
○保育所の運営に関する経費		12,307千円						
燃料費、光熱水費、通信運搬費、修繕料、ピアノ調律等								
○新型コロナウイルス感染症対策経費		49千円						
手指消毒液、ペーパータオル等								
○保育業務支援システム等運用経費		1,776千円						
保育業務支援システム使用料、情報通信機器等保守委託料								

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	こども部
	項	02 児童福祉費				38.0%		
	目	04 保育事業費				(参考)繰越予算額		
	事業	02 保育所管理運営事業(繰越)				875千円		
基本計画		25 子育て支援の総合的な推進	333千円	875千円	542千円	課	こども未来課	
目的	園児送迎用バスへの安全装置設置の義務化に伴い、国の補助金を活用し、公立保育所で運行する送迎用バスに安全装置を設置する。		主な財源	国補	保育対策総合支援事業費補助金(10/10)		333千円	
	主要な事務・事業の概要							
○園児送迎用バスへの安全装置設置経費		333千円						
・備品購入費(置き去り防止ブザー等装置一式)5台分(令和5年7月完了)								
[送迎バス運行施設及び台数]								
島津保育所		1台						
宇川保育所		1台						
大宮北保育所		3台						
計		5台						
			成果・課題		園児送迎用バスの全車両に安全装置を設置したことにより、利用園児の置き去り防止対策を実施することができた。			



予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	こども部
	項	02 児童福祉費	137千円	350千円	213千円	39.1%		
	目	04 保育事業費				(参考)繰越予算額	課	こども未来課
	事業	04 保育所保育事業等補助金(繰越)				350千円		
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進					国補		保育対策総合支援事業費補助金(10/10)
目的	園児送迎用バスへの安全装置設置の義務化に伴い、国の補助金を活用し、私立こども園の安全装置の設置を支援する。		主な財源					
主要な事務・事業の概要	○園児送迎用バス安全装置設置補助金(2台分) ・こうりゅう虹こども園(運営:社会福祉法人不動園) (令和5年7月完了)			137千円				
成果・課題	私立こども園の園児送迎用バスの全車両へ安全装置設置の費用を支援することにより、園児の置き去り防止対策を実施することができた。							

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	こども部																																										
	項	02 児童福祉費	30,998千円	31,308千円	310千円	99.0%																																												
	目	02 子育て支援費				(参考)当初予算額	課	子育て支援課																																										
	事業	03 子育て支援以外-事業				35,556千円																																												
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進					国補		子ども・子育て支援交付金(1/3)		7,668千円																																								
目的	地域の子育て支援の拠点として市内8か所に子育て支援センターを設置し、育児相談や子育て情報の提供等、在宅で子育てをしている保護者とその子どもたちを取り巻く子育て環境の充実を図る。		主な財源	府補		子ども・子育て支援交付金(1/3)		7,997千円																																										
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費(指導員:15人) 21,896千円 ○研修旅費、消耗品費、燃料費、電気代、各種委託料等 2,038千円 ○かぶと山地域子育て支援センター畳表替 112千円 ○網野地域子育て支援センター浄化槽解体及び下水道工事 4,562千円 ・工事監理業務委託料 575千円 ・工事請負費 3,649千円 ・汚泥採取業務委託料 338千円 ○こうりゅう地域子育て支援センター運営委託料(こうりゅう虹こども園) 2,390千円			市債		子育て支援以外-施設整備事業債(合併特別債)		4,300千円																																										
成果・課題	【支援センター】利用延べ人数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>支援センター</th> <th>児童</th> <th>保護者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山</td> <td>1,301人</td> <td>1,214人</td> </tr> <tr> <td>大宮北</td> <td>1,418人</td> <td>1,210人</td> </tr> <tr> <td>大宮南</td> <td>777人</td> <td>735人</td> </tr> <tr> <td>網野</td> <td>2,564人</td> <td>2,347人</td> </tr> <tr> <td>丹後</td> <td>617人</td> <td>640人</td> </tr> <tr> <td>弥栄</td> <td>720人</td> <td>718人</td> </tr> <tr> <td>かぶと山</td> <td>983人</td> <td>983人</td> </tr> <tr> <td>こうりゅう</td> <td>497人</td> <td>481人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,877人</td> <td>8,328人</td> </tr> </tbody> </table> 【なかよし広場(全12回)】 実施月:R5.4月~R6.3月(月1回) 場所:峰山総合福祉センター 児童:250人 保護者:238人  【子育て交流会】 場所:網野地域子育て支援センター <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>児童</th> <th>保護者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月23日</td> <td>28人</td> <td>26人</td> </tr> <tr> <td>10月30日</td> <td>27人</td> <td>26人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>55人</td> <td>52人</td> </tr> </tbody> </table> ○子育て相談や遊びの場を提供することにより、子育てに対する不安の解消や保護者同士のコミュニケーションの促進を図ることができた。 ○各支援センターでの開放日の見直しや休日開所など、より利用しやすい環境整備を図ることが課題である。								支援センター	児童	保護者	峰山	1,301人	1,214人	大宮北	1,418人	1,210人	大宮南	777人	735人	網野	2,564人	2,347人	丹後	617人	640人	弥栄	720人	718人	かぶと山	983人	983人	こうりゅう	497人	481人	合計	8,877人	8,328人	開催日	児童	保護者	10月23日	28人	26人	10月30日	27人	26人	合計	55人	52人
支援センター	児童	保護者																																																
峰山	1,301人	1,214人																																																
大宮北	1,418人	1,210人																																																
大宮南	777人	735人																																																
網野	2,564人	2,347人																																																
丹後	617人	640人																																																
弥栄	720人	718人																																																
かぶと山	983人	983人																																																
こうりゅう	497人	481人																																																
合計	8,877人	8,328人																																																
開催日	児童	保護者																																																
10月23日	28人	26人																																																
10月30日	27人	26人																																																
合計	55人	52人																																																

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	こども部			
	項	02 児童福祉費	4,709千円	4,809千円	100千円	97.9%	(参考)当初予算額	5,697千円							
	目	02 子育て支援費													
	事業	04 保育支援事業													
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進										課	子育て支援課			
目的	保護者の養育が一時的に困難となった児童や病気の回復期にある児童を一時的に保育することで保護者の子育てと就労を支援する。また、認可外保育施設等を利用し認定を受けた方に対して施設等利用費を給付するほか、低所得世帯等を対象に日用品等の購入費用等の一部を助成する。		主な財源	国補	子ども・子育て支援交付金(1/3)	1,158千円	国補	子育てのための施設等利用給付交付金(1/2)	611千円	府補	子ども・子育て支援交付金(1/3)	1,113千円	府補	子育てのための施設等利用給付交付金(1/4)	305千円
主要な事務・事業の概要	【所管課：子育て支援課】 ○子育て短期支援事業委託料 397千円 委託施設：峰山乳児院・てらす峰夢（社会福祉法人みねやま福祉会）			【所管課：こども未来課】 ○認可外保育施設等給付費 1,332千円 認可外保育施設（こどもの森保育園 与謝野町） ・支給児童数 3人（3世帯）※4歳児2人（2号）、3歳児1人（2号） ・支給期間 令和5年4月～令和6年3月（12か月） ・支給額 1,332千円（37千円×12か月×3人）											
	【世帯区分による利用状況】 市負担日額			○日用品費等援助費 18千円											
	<ul style="list-style-type: none"> <li>2歳未満児 生活保護・ひとり親非課税世帯 14日（10,700円） 非課税・ひとり親課税世帯 20日（9,600円） その他の世帯 0日（5,350円）</li> <li>2歳以上児 生活保護・ひとり親非課税世帯 6日（5,500円） 非課税・ひとり親課税世帯 0日（4,500円） その他の世帯 8日（2,750円）</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>○対象費用 教材費・行事費等</li> </ul>											
○病後児保育事業委託料 2,962千円 委託施設：ゆうかり子ども園（社会福祉法人みねやま福祉会）			成果・課題												
<ul style="list-style-type: none"> <li>基本分（事業の実施分） 2,962千円</li> <li>加算分（低所得者減免分加算） 0千円</li> </ul> （利用状況） 利用日数6日（実人数4人）			<ul style="list-style-type: none"> <li>○養育を必要とする児童を一時的に保育することで、保護者の育児負担の軽減などにつなげることができた。</li> <li>○病気の回復期にある児童の子育てと保護者の就労の両立を支援することができた。</li> <li>○認可外保育施設等利用費を給付し、対象家庭の経済的負担を軽減した。</li> <li>○低所得世帯の教材費、行事への参加に要する費用等の一部を助成することで、対象家庭の経済的負担を軽減した。</li> </ul>												

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	こども部
	項	02 児童福祉費	3,252千円	3,411千円	159千円	95.3%	(参考)当初予算額	6,000千円				
	目	02 子育て支援費										
	事業	05 子育て環境整備事業										
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進										課	こども未来課
目的	子育て環境の充実を図り、子どもを地域社会全体で育て、支える仕組みづくりを推進することを目的に、市内で行われる子育て支援に関する活動等を支援する。		主な財源	府補	きょうと地域連携交付金（子育て環境整備事業）	1,500千円						
主要な事務・事業の概要	○子育て環境整備応援プロジェクト補助金 3,083千円			○備品購入 169千円								
	【子育て団体支援事業】 2団体 1,332千円			市民局等窓口計7か所にベビーベッドを設置								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助対象者 市内で子育て支援事業に取り組む非営利団体</li> <li>補助対象経費 子育て支援に関する継続的な活動に係る経費</li> <li>補助金額 補助率：2/3以内、上限1,000千円/団体</li> </ul>			設置場所：市民課、大宮市民局、網野市民局、丹後市民局、弥栄市民局、久美浜市民局、健康推進課								
【子育て活動支援事業】 9団体 745千円			○市内事業所のおむつ替え施設等の整備を支援し、市内の子育て環境の充実を図ることができた。									
<ul style="list-style-type: none"> <li>補助対象者 市内で子育て支援に取り組むもの</li> <li>補助対象経費 子育て支援に関するイベント開催（単発的なもの）に係る経費</li> <li>補助金額 補助率：10/10、上限100千円/団体</li> </ul>			○子育て環境の充実に向け、団体・事業所等への支援が引き続き必要である。									
【子育て環境支援施設整備事業】 6事業所等 1,006千円			成果・課題									
<ul style="list-style-type: none"> <li>補助対象者 子育て世帯が利用することが想定される市内の事業所又は市内に店舗を有するもの</li> <li>補助対象経費 店舗等における授乳用設備、おむつ交換台、キッズスペース等設置に係る経費</li> <li>補助金額 補助率：10/10、上限200千円/事業所等</li> </ul>												

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	こども部	
	項	02 児童福祉費				99.6%			
	目	04 保育事業費				(参考)当初予算額		課	こども未来課
	事業	06 認定こども園教育利用管理運営事業				94,057千円			
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進								
目的	認定こども園（1号認定児）の運営が円滑に行えるよう、児童の健康管理や会計年度任用職員の任用を行う。 また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。		主な財源	負担金	教育認定児保育料			1,049千円	
				国負	子どものための教育・保育給付交付金（1/2）			14,261千円	
				府負	子どものための教育・保育給付交付金（1/4）			12,038千円	
				諸収入	教育認定児預かり保育料			906千円	
主要な事務・事業の概要	○児童の健康管理に要する経費		826千円	○認定こども園施設給付費				37,488千円	
	・報酬（医師：11人、薬剤師：6人）		772千円	・ゆうかり子ども園				17,109千円	
	・入園児童の検診（耳鼻科、眼科、尿）		15千円	3歳以上児の幼児教育業務（1号認定）					
	・消耗品（舌圧子）		39千円	定員12人 令和6年3月末入園児童数 4人					
	○会計年度任用職員任用経費		38,248千円	・こうりゅう虹こども園				20,379千円	
（保育士・保育教諭 計12人分）			3歳以上児の幼児教育業務（1号認定）						
報酬、期末手当、社会保険料、通勤手当等			定員9人 令和6年3月末入園児童数 8人						
○こども園運営に要する経費		99千円	（参考）京丹後市内の認定こども園（R6.3.31現在）						
備品購入費（図書）			・公立：峰山こども園、大宮こども園、網野こども園、						
○日本スポーツ振興センター負担金		16千円	丹後こども園、弥栄こども園、かぶと山こども園						
			・私立：ゆうかり子ども園、あみの夢こども園、こうりゅう虹こども園						
			成果・課題	児童・職員の健康管理や、職員確保などを適切に行い、円滑なこども園の運営を行うことができた。					

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	こども部	
	項	02 児童福祉費				99.3%			
	目	04 保育事業費				(参考)当初予算額		課	こども未来課
	事業	07 認定こども園保育利用管理運営事業				992,823千円			
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進								
目的	認定こども園（2号・3号認定児）の運営が円滑に行えるよう、職員研修・児童の健康管理や会計年度任用職員を任用するほか、給食調理業務、児童送迎業務を実施する。 また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。		主な財源	負担金	保育認定児保育料			70,824千円	
				国負・国補	子どものための教育・保育給付交付金（1/2）、保育対策総合支援事業費補助金（1/2）等			173,069千円	
				府負・府補	子どものための教育・保育給付交付金（1/4）、第3子以降保育料無償化事業費補助金等			86,862千円	
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金			62,000千円	
				諸収入	広域入所児童受託保育料、一時預かり事業利用料、延長保育料等			13,912千円	
主要な事務・事業の概要	○健康管理実施経費		4,533千円	○保育業務支援システム運用経費				2,792千円	
	医師報酬、費用弁償（嘱託医師）、児童検診委託料、大腸菌等検査手数料等			保育業務支援システム使用料、情報通信機器等保守委託料					
	○会計年度任用職員任用経費		443,150千円	○その他必要経費				1,400千円	
	（保育士・保育教諭等181人、調理員等17人 計198人分）			コピー機借上料、自動車借上料等					
	○職員研修実施経費		336千円	○認定こども園施設型給付費				328,756千円	
	職員旅費、有料道路通行料			6か月児～5歳児保育業務（2号及び3号認定）					
	○給食調理業務委託料		29,467千円	・ゆうかり子ども園				128,447千円	
	調理業務委託料（大宮こども園、かぶと山こども園）			令和6年3月末入園児童数：146人					
	○こども園送迎車関連経費（16台）		23,324千円	・あみの夢こども園				106,576千円	
	業務委託経費、修理費、自動車重量税等			令和6年3月末入園児童数：86人					
○入園児童の保育に関する経費		79,197千円	・こうりゅう虹こども園				93,733千円		
保育材料費、膳材料費、おむつ処分費（ごみ袋代）等			令和6年3月末入園児童数：105人						
○こども園の運営に関する経費		51,755千円							
燃料費、光熱水費、通信運搬費、修繕料、ピアノ調律、備品購入費等									
○新型コロナウイルス感染症対策経費		190千円							
手指消毒液、ペーパータオル等									
○日本スポーツ振興センター負担金、園長会等負担金		442千円							
日本スポーツ振興センター負担金		234千円							
全国公立幼稚園・こども園長会負担金等		208千円							
			成果・課題	○児童・職員の健康管理や職員確保、給食、送迎バスの運行管理などの業務を適切に行うことにより、円滑なこども園の運営を行うことができた。 ○乳児利用等の受け入れに柔軟に対応するため、引き続き職員体制の確保が必要である。					

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	こども部				
	項	02 児童福祉費							1,064千円	2,800千円	1,736千円	38.0%
	目	04 保育事業費										(参考)繰越予算額
	事業	07 認定こども園保育利用管理運営事業(繰越)										2,800千円
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		国補		保育対策総合支援事業費補助金(10/10)		1,064千円					
目的	園児送迎用バスへの安全装置設置の義務化に伴い、国の補助金を活用し、公立こども園で運行する送迎用バスに安全装置を設置する。		主な財源									
主要な事務・事業の概要	○園児送迎用バスへの安全装置設置経費 1,064千円											
	・備品購入費(置き去り防止ブザー等装置一式)16台分(令和5年7月完了)											
	[送迎バス運行施設及び台数]											
	峰山こども園	4台	丹後こども園	2台								
	大宮こども園	3台	弥栄こども園	4台								
	網野こども園	1台	かぶと山こども園	2台								
			計	16台								
			成果・課題	園児送迎用バスの全車両に安全装置を設置したことにより、利用園児の置き去り防止対策を実施することができた。								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局				
	項	01 教育総務費							745千円	746千円	1千円	99.8%
	目	02 事務局費										(参考)当初予算額
	事業	14 保幼小中一貫教育推進事業										874千円
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実		主な財源									
目的	「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、保幼小中一貫教育の推進に向け、協議会及び専門部会で調査研究を行う。 また、子どもたちの学びを支える教員の授業力と学級経営力を高めるための研修を実施し、指導の一貫性を通じて子どもたちの確かな学力、豊かな心を育成する。											
主要な事務・事業の概要	○保幼小中一貫教育研究推進協議会(委員謝金、費用弁償) 102千円											
	・委員 14人(学識経験者、PTA役員、学校教職員等)											
	・開催回数 2回(12月・3月)											
	○調査研究内容 保幼小中一貫教育実施校における効果と課題の整理											
	○学校教育連携専門部会 4千円											
	・委員 9人 アドバイザー3人 ・開催回数 2回(10月・1月)											
	○GIGAスクールICT教育実践研修会 442千円											
	・開催回数 5回(6月・9月・11月・12月・1月)											
	・場所 第1回 大宮第一小、第2回 峰山中、第3回 しんざん小											
	第4回 峰山小、第5回 オンライン											
	・研修内容 講師:株式会社EdLog 代表取締役社長 中川 哲 氏											
	6月 GIGAスクールによる教育の変容											
	9月 授業及び評価におけるICT活用について											
	11月 GIGAスクールによる学校・授業スタイルの変容											
	12月 今後の方向性及び授業観・指導観の質的転換について											
	1月 GIGAスクール構想による教育活動及び授業の変容について											
	○小中一貫教育全国連絡協議会負担金 30千円											
	○学力向上対策会議研修会(講師謝金) 47千円											
	開催日: 令和5年10月6日(金) ・場所 大宮南小											
	対象: 市内小中学校教員、教育関係者 参加者: 約100人											
	講師: 樋口 万太郎 氏(香里又ヴェール学院小学校 教諭兼研究員)											
	内容: 実践に定評のある講師から、実際の授業を通して指導方法を学ぶ											
	○教育フォーラムの開催(講師謝金、消耗品費) 120千円											
	開催日: 令和6年1月21日(日) ・場所 アグリセンター											
	対象: 市内学校園所教員、教育関係者ほか 参加者: 102人											
	講師: ヤング吉原 麻里子 氏(一般社団法人SKY Labo 共同代表)											
	内容: 本市の人材育成について、講師との対談を通して考える											
	○保幼小中一貫教育研究推進協議会及び学校教育連携専門部会による研究											
	と検証を積み重ね、保幼小中一貫教育推進基本計画に基づく各学園の取組											
	評価等をPDCAサイクルにより進めることができた。											
	○児童生徒の学力向上のための指導方法を学ぶ機会として研修会を開催											
	することができた。また、教育フォーラムを開催し、本市の保幼小中一貫											
	教育の取組について広く市民への周知を行うことができた。											
	○GIGAスクール構想による学校・授業スタイルの変容について講演、実践											
	形式で学び、授業に活かすことができた。											

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	こども部	
	項	02 児童福祉費	7,668千円	7,697千円	29千円	(参考)当初予算額	99.6%						
	目	04 保育事業費					7,875千円						
	事業	05 保育所施設管理事業											
基本計画		25 子育て支援の総合的な推進	主な財源		負担金	保育認定児保育料	633千円	府補	第3子以降保育料無償化事業費補助金	41千円	市債	児童福祉施設整備事業債（合併特例債）	2,500千円
目的	施設を利用する児童、職員が安全に過ごすことができるよう必要な点検・整備を実施し、適切な維持管理を行う。												
主要な事務・事業の概要	○報償費	3千円	○使用料及び賃借料	109千円									
	土地使用謝金（たちばな保育所園庭入口）		・土地借上料（たちばな保育所駐車場用地 約1,000㎡）	10千円									
	○需用費	2,067千円	・清掃用具借上料	99千円									
	各保育所（島津・たちばな・宇川・久美浜・大宮北保育所分）												
	・消耗品費	58千円											
	・施設修繕費	2,009千円											
○役務費	662千円												
・手数料（貯水槽法定検査手数料、浄化槽法定検査手数料）	33千円												
・火災保険料（旧施設を含む）	629千円												
○委託料	4,827千円												
・施設警備、グリストラップ収集・処分、浄化槽維持管理等	2,106千円	成果・課題	○施設の修繕や管理を実施し、適切に施設の維持を行うことができた。 ○施設や設備の老朽化に対応するため、計画的に改修等を行っていく必要がある。										
・工事設計（島津・たちばな保育所遊戯室エアコン取付工事）	2,721千円												

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	こども部				
	項	02 児童福祉費	13,016千円	13,053千円	37千円	(参考)当初予算額	99.7%									
	目	04 保育事業費					12,105千円									
	事業	08 認定こども園施設管理事業														
基本計画		25 子育て支援の総合的な推進	主な財源		負担金	保育認定児保育料	933千円	負担金	教育認定児保育料	178千円	府補	第3子以降保育料無償化事業費補助金	84千円	市債	児童福祉施設整備事業債（過疎債）	3,400千円
目的	施設を利用する児童、職員が安全に過ごすことができるよう必要な点検・整備を実施し、適切な維持管理を行う。															
主要な事務・事業の概要	○需用費	4,337千円	○工事請負費	3,498千円												
	各こども園（6施設分）		バルクガス貯槽更新工事（大宮こども園）													
	・消耗品費	196千円														
	・修繕費	4,141千円														
	○役務費	1,144千円														
	・手数料（貯水槽法定検査手数料、浄化槽法定検査手数料等）	64千円														
・火災保険料（6施設分）	1,080千円															
○委託料	3,818千円															
施設警備、グリストラップ収集・処分、自動ドア保守点検																
○使用料及び賃借料	219千円	成果・課題	○施設の修繕や管理を実施し、適切に施設の維持を行うことができた。 ○施設や設備の老朽化に対応するため、計画的に改修等を行っていく必要がある。													
清掃用具借上料																

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	こども部
	項	02 児童福祉費	90千円	103千円	13千円	87.3%		
	目	02 子育て支援費				(参考)当初予算額		
	事業	01 ファミリーサポートセンター事業				103千円		
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		主な財源	国補	子ども・子育て支援交付金(1/3)		30千円	
目的	子どもの預かり等の援助を受ける方、援助を行う方からなる会員同士の援助活動を調整し、子どもを持つ家庭の子育てを支援することにより仕事と育児の両立、安心して子育てができる環境づくりを進める。			府補	子ども・子育て支援交付金(1/3)		30千円	
主要な事務・事業の概要	○ファミリー・サポートセンター補償保険料		61千円					
	○印刷製本費(援助活動報告書)		29千円					
	会員数							
		令和6年3月末	令和5年3月末					
	おねがい会員	28人	35人					
まかせて会員	14人	18人						
両方会員	1人	1人						
活動延べ件数								
	令和5年度	令和4年度						
活動延べ件数	61件	57件						
				成果・課題	○援助を必要とする会員へ必要な援助を提供できるよう、調整を行い、子育てしやすい環境づくりに寄与した。 ○より一層利用を促進するためには、制度の周知、援助会員の確保、運営の工夫が課題である。			

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	こども部
	項	02 児童福祉費	37千円	138千円	101千円	26.8%		
	目	01 児童福祉総務費				(参考)当初予算額		
	事業	03 子ども未来まちづくり審議会事業				138千円		
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		主な財源					
目的	「第2期京丹後市子ども・子育て支援事業計画」の進捗管理、評価並びに「第3期京丹後市子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けた子育て支援に関する調査、研究を行う。							
主要な事務・事業の概要	令和元年度に策定した「第2期京丹後市子ども・子育て支援事業計画」の事業進捗状況、第3期計画策定に係るニーズ調査について審議するため、子ども未来まちづくり審議会を開催した。							
	○委員報酬 委員数：10人 1回開催：出席者8人		32千円					
	○費用弁償		5千円					
	※審議会開催状況							
	日程	審議内容						
令和6年1月10日	・子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について ・第3期子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査について							
				成果・課題	○第3期子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査の内容等について審議することができた。 ○今後も多様化する子育て支援ニーズへの対応などについて審議し、子育て世帯やすべての子どもたちが健康で幸せに暮らせるまちづくりを推進していく必要がある。			